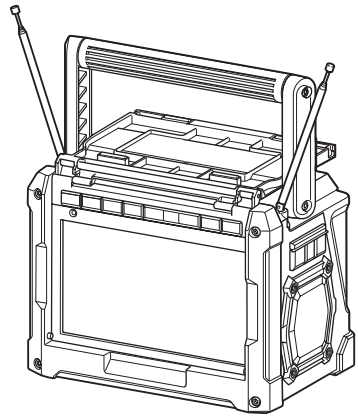


Makita

取扱説明書

充電式ラジオ付 テレビ

モデル TV100



このたびは充電式ラジオ付テレビをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。





目次

・安全に正しくお使いいただくために	3
・著作権	10
・受信できるテレビ放送、ラジオ放送について	11
・各部の名称	12
・標準付属品	15
・使用前準備：miniB-CAS カードを挿入する	16
・使用前準備：miniB-CAS カードについて	17
・使用前準備：バッテリーの取り付け方	18
・使用前準備：ACアダプターの使い方	19
・使用前準備：リモコン用乾電池を取り付ける	20
・使用前準備：アンテナを準備する	21
・基本操作：電源を入れる / 電源を切る	23
・電源を入れる	23
・電源を切る	24
・基本操作：音量の調節	25
・音量設定	25
・消音	25
・テレビの初期設定	26
・自動サーチ	26
・テレビの操作・設定	29
・選局する（チャンネルを変える）	29
・選局リストを表示する	29
・番組表を見る	30
・番組の詳細を見る	30
・テレビ設定	31
・テレビアンテナ切換	33
・映像調整	34
・色温度設定	35
・画面サイズ	36
・音声調整	37
・ラジオの初期設定	38
・自動サーチ	38
・ラジオの操作・設定	41
・手動設定	41
・ステレオ（FM 選択時のみ）	43
・音声調整	44
・Bluetooth 機器を接続する	45
・ペアリングをする	45
・ペアリングを解除する	47
・Bluetooth 機器の音楽を再生する	48
・再生する	48
・音声調整	49
・USB メモリーを接続する	50
・対応 USB メモリー	50
・USB メモリーを接続する	50
・USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ	51
・音楽・動画を再生する	51
・写真を見る	53
・写真をスライドショーで見る	55
・音楽・動画・写真の設定	56
・映像調整（動画・写真のみ）	56
・色温度設定（動画・写真のみ）	58
・画像サイズ（動画・写真のみ）	59
・音声調整（音楽・動画のみ）	60
・システム設定	61
・バッテリーについて	64
・USB 機器への給電方法	66
・故障かな？と思ったら	67
・保守・点検について	69
・本製品のお手入れ	69
・ご修理の際は	69
・主要機能	70





安全に正しくお使いいただくために

JPA035-1

- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷などを負う恐れがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。
注	製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

電波法に基づく認証について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。

従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本製品を分解／改造すること。
- 本製品に貼ってあるラベルの適合マークおよび認証番号を消すこと。

Bluetooth®

Bluetooth について

- Bluetooth とは、無許可で使用可能な2.4 GHz 帯の電波を利用して、対応する機器と無線で通信を行うことができる技術です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG の登録商標でありマキタはライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth 通信の取り扱いについて

- Bluetooth 対応機器が使用する2.4 GHz 帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。Bluetooth 対応機器は、同じ周波数帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を採用していますが、ほかの機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、電波状況、機器の種類により、通信速度や通信距離は異なります。
- 本製品はすべてのBluetooth 機能対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

付属の AC アダプターは日本国内専用です。



- ・ 付属の AC アダプターは、交流 100 V (AC100 V) の家庭用電源コンセントにつないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

マキタが指定した専用の AC アダプター以外は使用しない。



- ・ 改造した AC アダプターを使用しないでください。本製品の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。

充電式製品、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿ったまたは濡れた場所で使用したり、充電したりしない。



- ・ 充電式製品や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
- ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

内部にもものや水などを入れない。



- ・ 金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐにアンテナを倒して収納する。



- ・ 落雷の原因となります。

AC アダプタープラグや電源プラグをぬれた手や油分などで汚れた手で抜き差ししない。



- ・ 感電の原因となります。

電源プラグがコンセントに差し込まれたまま、AC アダプタープラグを本製品から取りはずして放置しない。



- ・ 通電したままの AC アダプタープラグを子供などが口にくわえたりすると感電の原因となります。

電源プラグ、コードや AC アダプタープラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



- ・ 感電、ショート、発火の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…



・電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、バッテリーをはずし、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。



・バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。



・バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。



・バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。



・使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



・落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。



・液晶画面が破損した場合、液晶（液体）が漏れ出す可能性があります。液晶を吸い込んだり、口に入れたりしないでください。中毒を起こす原因になります。万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

マキタが指定した専用バッテリー以外を使わない。



・改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。

バッテリーは、火への投入、加熱をしない。



・発熱、発火、破裂の恐れがあります。

バッテリーは専用充電器以外では充電しない。



・バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、火災の恐れがあります。



・バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告



- ・ バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

USB 端子部の端子間を短絡（ショート）させない。



- ・ 針、針金が USB 端子部に入ると短絡（ショート）し、発火、発煙の恐れがあります。

ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てない。



- ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火、発煙の原因になる恐れがあります。

使用しない充電式製品、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管する。



- ・ 充電式製品や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
- ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
- ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください。（バッテリーカバー付きの場合）

子供に充電式製品、充電器およびバッテリーで遊ばせない。



- ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

本製品を持ち運ぶときは、落とさないようにハンドルを握るなど、しっかり保持する。



- ・ 破損や故障の原因となります。

電源プラグがコンセントに差し込まれたまま、AC アダプタープラグを抜かない。



- ・ 感電の恐れがあります。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

不安定な場所に置かない。



- ・ 落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気があたるような場所に置かない。



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹き付ける所や、極端に寒い場所に置かない。



- ・ 露が付き、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車内など、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない。



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使い方をしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液漏れをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。



- ・ 新しい乾電池と1度でも使用した乾電池を一緒に使用しない。
- ・ 金属小物（かぎ、コイン、装飾品ネックレスなど）と一緒にポケットやかばんなどに入れない。
- ・ 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない。
- ・ 分解しない。
- ・ ハンダ付けしない。
- ・ 端子をショート（短絡）させない。
- ・ 種類のちがう乾電池を一緒に使用しない。
- ・ しばらく使わないときは、取り出しておく。
- ・ 乾電池のプラスとマイナスの向きを、表示どおり正しく入れてください。
- ・ もし、液がもれた場合は、乾電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- ・ 万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- ・ 本製品は乾いた布で拭いてください。ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- ・ 付属品はマキタ純正品を使用してください。故障の原因となります。



安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意



- 雷が鳴ったり、長期間使用しない場合には、電源から電源プラグを抜いてください。感電や火災の原因になります。



- バッテリーを、周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発火、発煙の恐れがあります。



- バッテリーを着脱するときは、バッテリーを落下させないように注意してください。けがの原因になります。



- 落としたり、損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



- バッテリーは、電力量が100Whを超える場合、危険物に分類されます。輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。（右側の○部分）



修理について



- 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。



- 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。



- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。



- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

聴覚を保護するために



- 大音量で長時間つづけて聴かないでください。耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。



- ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、音量（ボリューム）を上げすぎないでください。耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聴くと、聴力障害の原因になることがあります。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意



・ はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



・ 周囲の雑音を遮断する目的のために音量を上げないでください。



・ 耳鳴りや違和感を覚えたり、会話が不明瞭に感じたりすることがあれば、音楽を聴くのを中止し、病院で聴覚の診察を受けるようにしてください。

Bluetooth 無線技術について

Bluetooth 機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本製品および Bluetooth 機器の電源を切ってください。



- ・ 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- ・ 自動ドアや火災報知機の近く

著作権

- ・ 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVCビデオ（個人のお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておられません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.Cから入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。
- ・ 本製品は、MPEG-4Visual特許ポートフォリオ・ライセンスに基づき、お客様が個人的に、かつ非商業的な使用のために (i) MPEG-4 Visual規格（「MPEG-4ビデオ」）に従いビデオを符号化すること、および/または (ii) お客様が個人的に、かつ非商業活動のために符号化したMPEG-4ビデオおよび/またはMPEG-4ビデオを提供するライセンスをMPEG LAから供与されているビデオ供給業者から入手したMPEG-4ビデオを復号するためのライセンス供与を受けております。その他の方法による使用については、一切のライセンスが供与されておらず、黙示もされておられません。さらに詳しい情報（販売促進のための使用、社内使用、営業使用およびライセンシングに関する情報を含む）については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。
- ・ 本製品は、Microsoft Corporationの知的財産権によって保護されています。Microsoft Corporation からライセンスを得ることなく、本製品以外でこれらの技術を使用または販売することは、禁じられています。
- ・ MPEG Layer-3オーディオコーディング技術はFraunhofer I I SおよびThomsonの特許に基づくものです。
- ・ お客様が録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・ その他、本書に記載されているシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの登録商標、または商標です。なお、本文中ではTM、®マークは省略している場合があります。

受信できるテレビ放送、ラジオ放送について

テレビ放送

本製品では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。

BS、110度CS デジタル放送を受信することはできません。

データ放送には対応していません。

緊急警報放送による自動起動には対応していません。

CATV (ケーブルテレビ) は、同一周波数パススルー方式のみに対応しています。

CATV の受信には、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。

CATV の方式については、共同受信システム管理者へお問い合わせください。

放送サービスに関するお問い合わせ

●地デジ 放送エリアのめやす

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会ホームページ：

<http://apab-tv-area.jp/>

●テレビの受信障害などに関するお問い合わせ

お住まいの地域を担当している総務省の各総合通信局などの窓口までご相談ください。

詳しくは、下記ホームページなどでご確認ください。

総務省ホームページ：

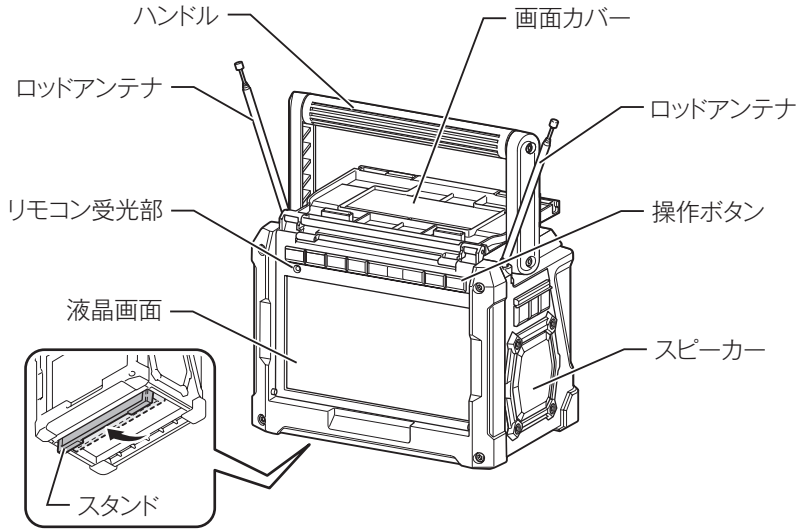
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/dtv/contact.html

ラジオ放送

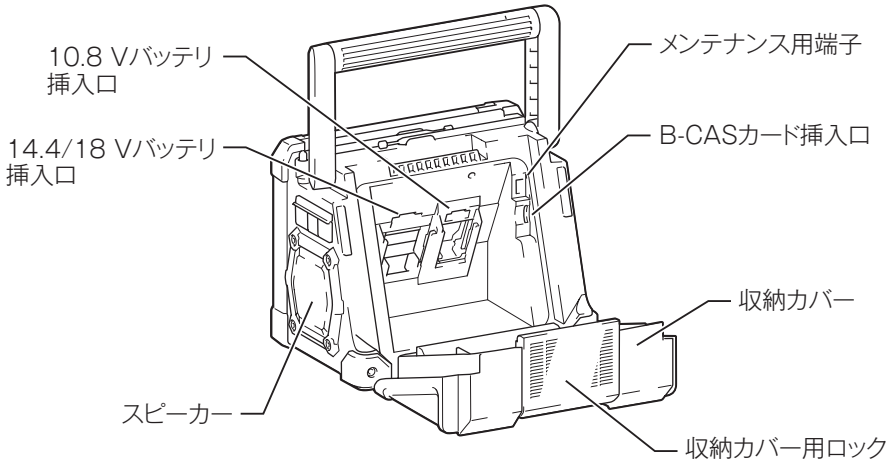
FM 放送、ワイド FM 放送、AM 放送を受信することができます。

各部の名称

前面

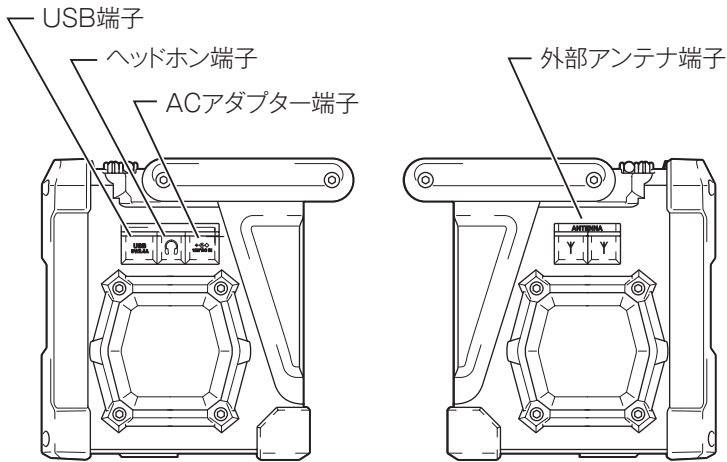


背面

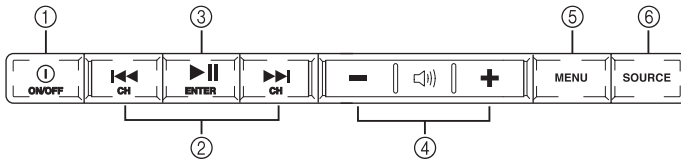


各部の名称

側面



操作ボタン

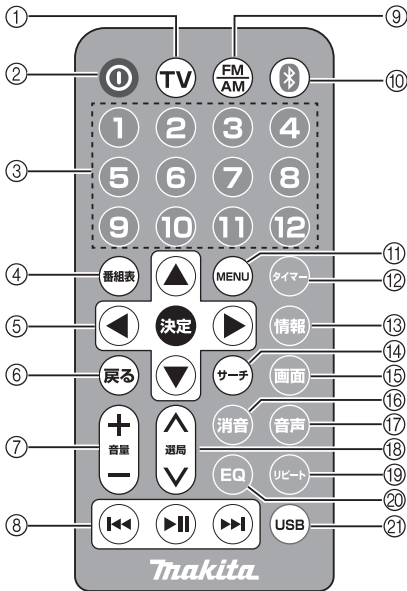


- | | |
|----------------|-------------|
| ① 【電源】ボタン | ④ 【音量】ボタン |
| ② 【選局/スキップ】ボタン | ⑤ 【メニュー】ボタン |
| ③ 【再生/決定】ボタン | ⑥ 【ソース】ボタン |

- ② 【選局/スキップ】ボタンでカーソルが動かせます。
- ③ 【再生/決定】ボタンで項目の選択および決定ができます。
長押しすると画面が戻ります。

各部の名称

リモコン

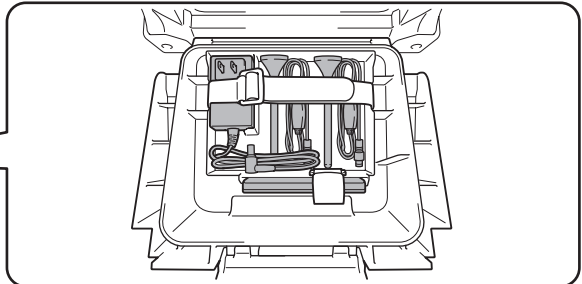
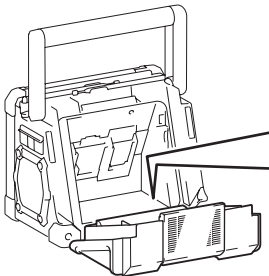


- ① 【TV】ボタン
- ② 【スタンバイ】ボタン
- ③ 【数字(1~12)】ボタン
- ④ 【番組表】ボタン
- ⑤ 【上】【下】【左】【右】【決定】ボタン
- ⑥ 【戻る】ボタン
- ⑦ 【音量】ボタン
- ⑧ 【戻し】【再生/一時停止】【送り】ボタン
- ⑨ 【FM/AM】ボタン
- ⑩ 【Bluetooth】ボタン
- ⑪ 【MENU】ボタン
- ⑫ 【タイマー】ボタン
- ⑬ 【情報】ボタン
- ⑭ 【サーチ】ボタン
- ⑮ 【画面】ボタン
- ⑯ 【消音】ボタン
- ⑰ 【音声】ボタン
- ⑱ 【選局】ボタン
- ⑲ 【リピート】ボタン
- ⑳ 【EQ】ボタン
- ㉑ 【USB】ボタン

⑤ 【上】【下】【左】【右】ボタンでカーソルが動かせます。
【決定】で項目の選択および決定ができます。

リモコン、ACアダプターおよびマグネット付きアンテナの収納方法

本製品の収納カバー内にリモコン、ACアダプターおよびマグネット付きアンテナを収納することができます。



使用前準備：miniB-CAS カードを挿入する

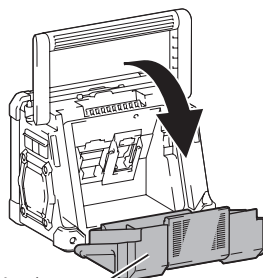
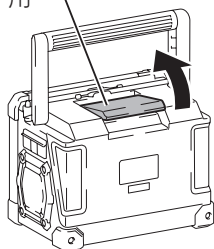
デジタル放送を受信するには、miniB-CAS カードを本製品に入れておく必要があります。

1. 電源が切れていること、バッテリーが取りはずされていないこと、AC アダプターが接続されていないことを確認します。

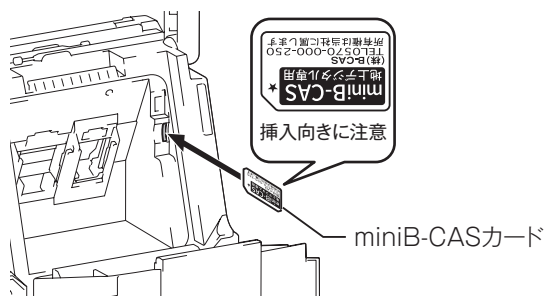
注

- ・ 収納カバーを開閉するときには、指を挟まないようにしてください。
2. 収納カバー用ロックを開けて、収納カバーを開きます。

収納カバー用
ロック



3. カードの向きに注意して、付属の miniB-CAS カードをカチッと音がするまで本製品に差し込みます。



注

- ・ 同梱物や異物を挟み込まないように注意してください。

使用前準備：miniB-CAS カードについて

⚠ 警告

miniB-CAS カードは大切に保管してください

- ・ 仮に他人があなたのminiB-CASカードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

miniB-CAS カードの取り扱いについて

- ・ 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない。
- ・ 重いものを載せたり、踏みつけたりしない。
- ・ ICチップには触れない。
- ・ 分解、加工しない。
- ・ 破損などによりminiB-CASカードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。

miniB-CAS カードについて、注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

miniB-CAS カードを本製品に必ず入れてください

- ・ miniB-CASカードを入れないと、デジタル放送（地上デジタル放送）が映りません。
- ・ miniB-CASカードには視聴情報などが記憶されます。
- ・ miniB-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

miniB-CAS カードの抜き差しについて

- ・ miniB-CASカードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- ・ miniB-CASカード挿入口には、本製品に付属しているminiB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- ・ 万一、miniB-CASカードを抜く場合は、バッテリーを取りはずし、ACアダプターを電源コンセントから抜いた状態で、カード中央部を軽く押してゆっくと抜いてください。

miniB-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター（10:00～20:00 年中無休）

ホームページ <http://www.b-cas.co.jp>

電話 0570-000-261

（2019年5月現在）

使用前準備：バッテリーの取り付け方

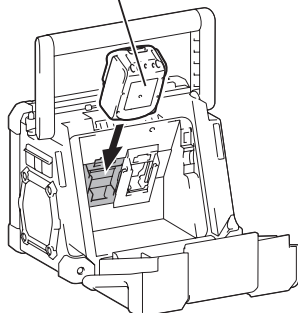
⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

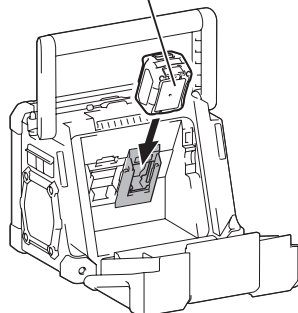
- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

1. バッテリーの種類にあった本製品の溝に合わせ、赤色部分が見えなくなるまで差し込みます。

14.4/18 Vバッテリー

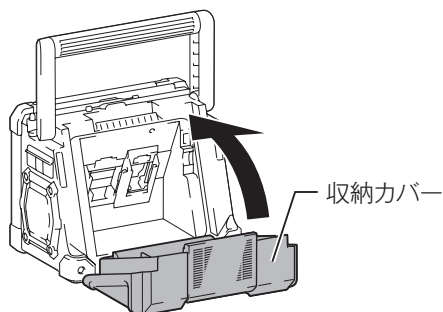


10.8Vバッテリー



注

- ・ 2種類のバッテリーは同時には使用できません。
2. 収納カバーを閉じてロックします。



- ・ バッテリーの取りはずし方については (→65 ページ)

注

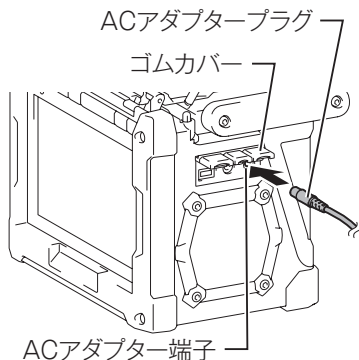
- ・ 収納カバーを閉じるときは、指や AC アダプターのコードなどはさみ込まないように注意してください。

使用前準備：ACアダプターの使い方

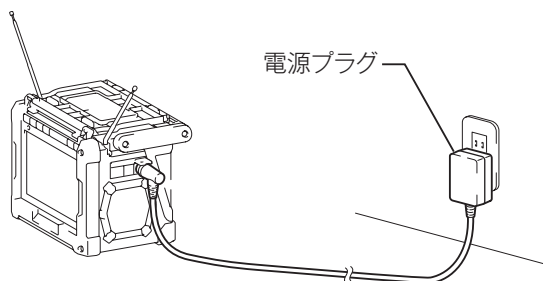
⚠ 警告

使用が終わったらACアダプターを必ず片付けてください。小さいお子様などがコードで遊ぶと大変危険です。

1. ゴムカバーをめくり、ACアダプター端子へACアダプタープラグをつなぎます。



2. ACアダプターの電源プラグを電源コンセントにつなぎます。

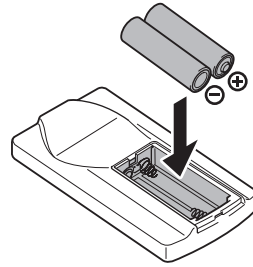


注

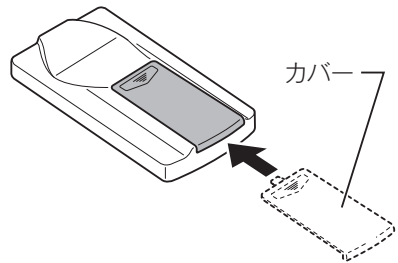
- AM放送受信時にはACアダプターによって雑音などの影響がでることがあります。本製品をACアダプターより30 cm以上離してください。
- ACアダプターを使用しているときは、バッテリーから給電しません。
- バッテリーはACアダプターでは充電できません。
- 本製品を使用しないときはACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ACアダプタープラグや電源プラグを取りはずすときは、コードを持たずに必ずプラグ自体を持って引き抜いてください。故障の原因になります。

使用前準備：リモコン用乾電池を取り付ける

1. リモコンのカバーを開けます。
2. 乾電池のプラス・マイナス方向に注意して、付属の単 4 乾電池 2 本を取り付けます。



3. リモコンのカバーを閉じます。

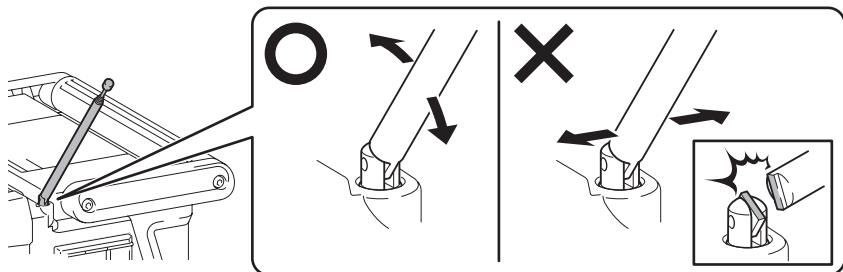


使用前準備：アンテナを準備する

テレビを見るときにアンテナを使用します。

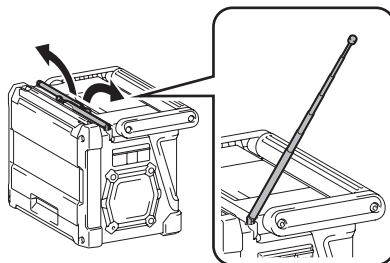
注

- ・ テレビの映りが悪かったり映像が途切れたりする場合は、[テレビ設定]の[受信強度表示]を表示して、受信強度値が最大付近になるようにアンテナの角度・方向を調整してください(→31 ページ)。
- ・ 安定した受信のために付属のマグネット付きアンテナやUHF アンテナを使用することもできます。
- ・ 地域、場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できない場合があります。
- ・ アンテナを無理に引き伸ばしたり曲げたりしないでください。破損の原因になります。
- ・ 上から押さえつけるようにして縮めると、アンテナが曲がる恐れがありますのでご注意ください。
- ・ アンテナを伸ばすときは、電波状況に応じて、長さや方向を調整してご使用ください。
- ・ アンテナは倒れる向きや回る方向を確認し、根元付近を保持してゆっくり動かしてください。アンテナを無理に動かすと曲がったり折れたりすることがあります。



本体のロッドアンテナを使う

1. 本製品上部にある2本のロッドアンテナを伸ばします。



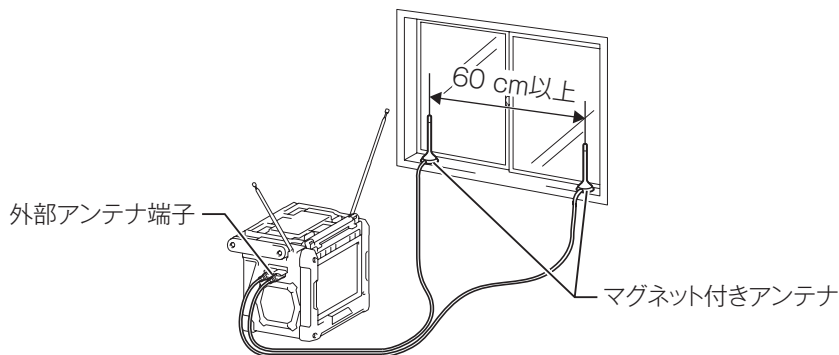
注

- ・ 受信できない場合は、[テレビアンテナ切換]の設定項目が[本体アンテナ]になっているか確認してください(→33 ページ)。
- ・ FM ラジオを聴くときにもロッドアンテナを使用します。

使用前準備：アンテナを準備する

付属のマグネット付きアンテナを使う

1. 付属のマグネット付きアンテナ 2 本を外部アンテナ端子に接続し、アンテナ部分を窓側などの壁のないひらけた場所に設置します。
また、2 本のマグネット付きアンテナは間隔を出来るだけ離して設置してください（推奨 60 cm 以上）。



注

- マグネット付きアンテナの底面は磁石になっています。できるだけ広い面の金属（鉄）に設置してください。受信感度が向上します。
 - アンテナの接続コネクタ中央の信号ピンが破損したり、曲がったりすると受信に支障がでますのでご注意ください。
 - マグネット付きアンテナはテレビの受信専用です。
2. [テレビアンテナ切換] の設定項目を [付属外部アンテナ] に変更します。
(→ 33 ページ)

UHF アンテナ端子に接続する

1. 市販の地デジ用アンテナケーブルを本製品の外部アンテナ端子と屋内や壁などに設置された UHF アンテナ端子に接続します。
2. [テレビアンテナ切換] の設定項目を [外部アンテナ] に変更します。
(→ 33 ページ)

注

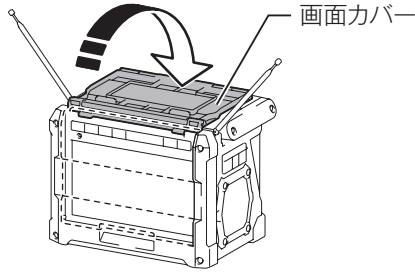
- 受信状態が悪い場合は [テレビアンテナ切換] の設定項目を [付属外部アンテナ] に変更してください。

基本操作：電源を入れる / 電源を切る

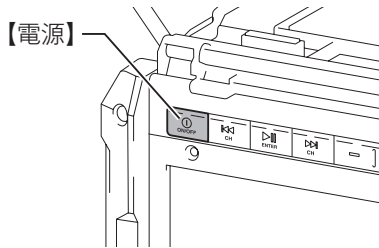
電源を入れる

■本体

1. テレビを見る場合は、本製品上部にある2本のロッドアンテナを伸ばします（→21ページ）。
2. 画面カバーを上を開けます。

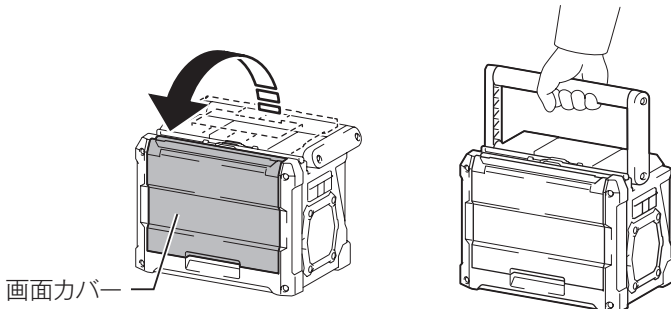


3. 【電源】を押します。



注

- バッテリー残量が少ない場合は、画面にアイコンが表示されます。充電したバッテリーと交換してください（→65ページ）。
- 本製品を持ち運ぶときは、画面の破損を防ぐために画面カバーを閉めてください。
- 画面カバーを開閉するときは、指を挟まないようにしてください。

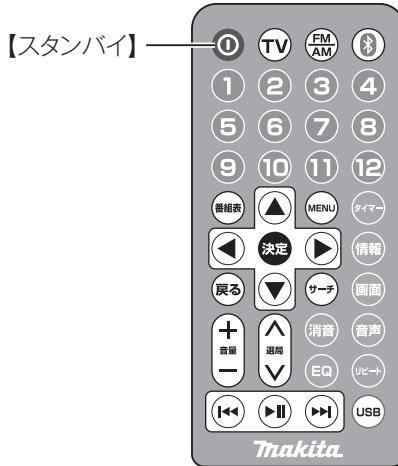


基本操作：電源を入れる / 電源を切る

■リモコン

本体の電源が「入」のとき、リモコンを操作できます。

1. リモコンを本体の受光部に向けて、【スタンバイ】を押します。



注

- ・ 本体の受光部に太陽光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンが動作しないことがあります。

電源を切る

■本体

1. 【電源】を再度押すと、電源が切れます。

■リモコン

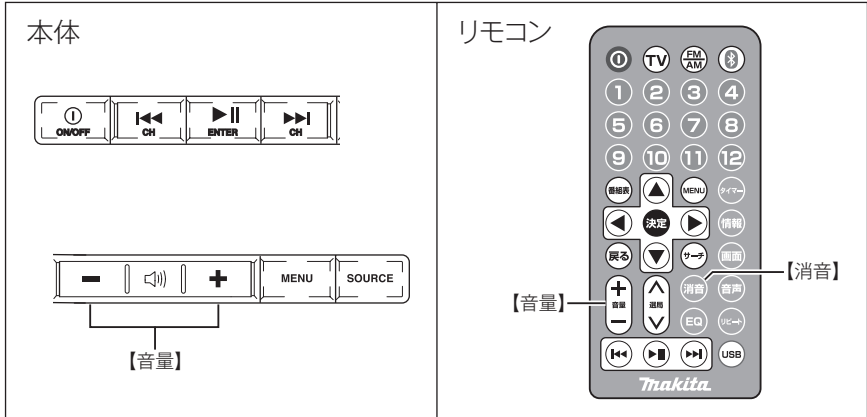
本体の電源が「入」のとき、リモコンを操作できます。

1. リモコンを本体の受光部に向けて、【スタンバイ】を押します。
本製品がスタンバイ状態になり、本体の電源ボタンが赤く光ったままになります。
 - ・ 本製品がスタンバイ状態のとき、リモコンの【スタンバイ】を再度押すか、本体の【電源】を短く押すと、再度起動します。
2. 電源を完全に切るには、本体の【電源】を長押しします。

注

- ・ リモコンで電源を切った場合は、微弱電流が流れ続けます。しばらく使用しない場合は、本体の電源をお切りください。

基本操作：音量の調節



⚠ 警告

大音量で長時間つづけて聴かないでください。

- ・ 耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。

はじめから音量を上げすぎないでください。

- ・ 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

注

- ・ 音量設定は各機能共通で反映されます。
- ・ Bluetooth 機器を使用するときは、Bluetooth 機器の音量を先に上げ、次に本製品の音量を調節してください。

音量設定

■本体

1. 【音量】の【+】 / 【-】で音量を調節します。

■リモコン

1. 【音量】の【+】 / 【-】で音量を調節します。

消音

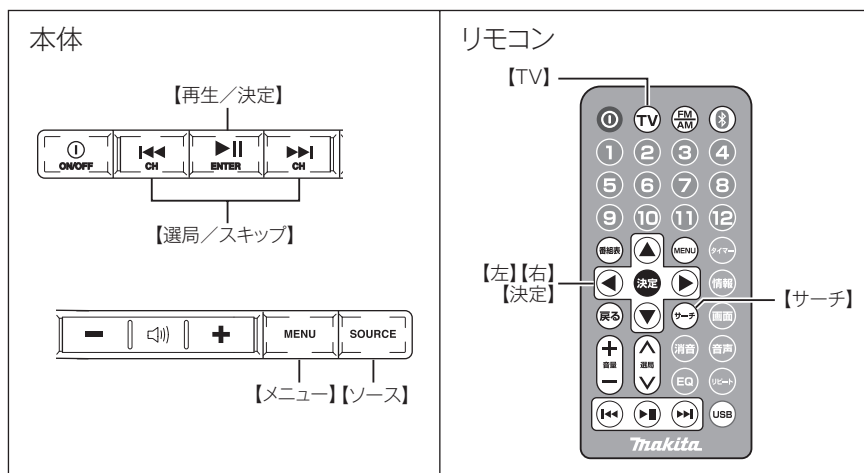
■リモコン

1. 【消音】を押すと、再生中の音が消えます（ミュート）。
2. 再度、【消音】を押すか、【音量】の【+】 / 【-】を操作すると音が鳴ります。



テレビの初期設定

本製品では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。はじめてテレビを見るときや、本製品を移動させたときには自動サーチで初期設定を行ってください。



自動サーチ

■本体

1. 【ソース】を押します。
2. [デジタルTV] を選びます。

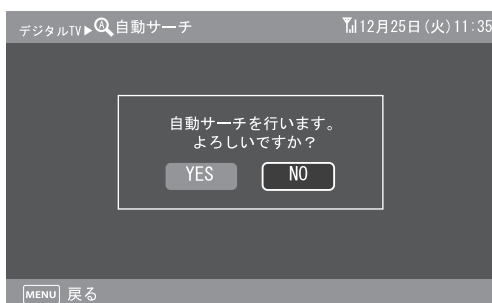


テレビの初期設定

3. 【メニュー】を押します。
4. [自動サーチ] を選びます。



5. 「自動サーチを行います。よろしいですか？」と表示されたら、[Yes] を選びます。



6. チャンネルサーチが始まり、検索が終了すると、受信したチャンネルの放送局画面に切り替わります。

■リモコン

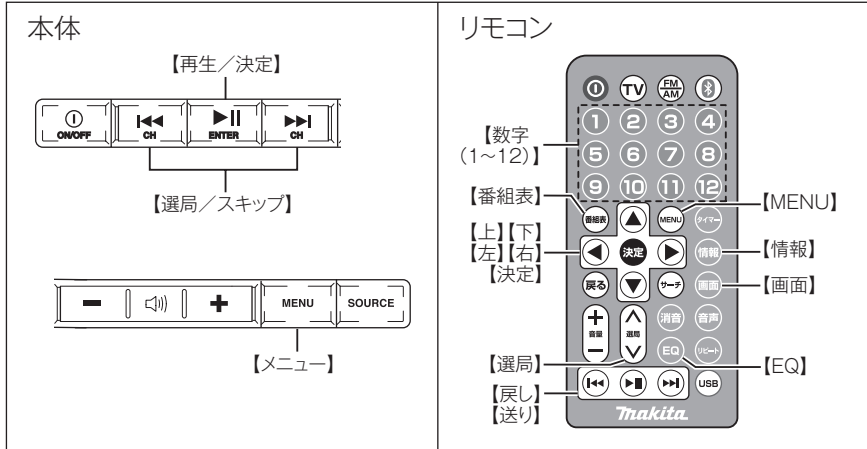
1. 【TV】を押します。
2. 【サーチ】を押します。
3. 「自動サーチを行います。よろしいですか？」と表示されたら [Yes] を選びます。
4. チャンネルサーチが始まり、検索が終了すると、受信したチャンネルの放送局画面に切り替わります。

テレビの初期設定

注

- テレビの映りが悪かったり映像が途切れたりする場合は、[テレビ設定]の[受信強度表示]を表示して、受信強度値が最大付近になるようにアンテナの角度・方向を調整してください(→31 ページ)。
- 安定した受信のために付属のマグネット付きアンテナやUHF アンテナを使用することもできます(→22 ページ)。
- 地域、場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できない場合があります。
- 本製品を移動させた場合は受信状況が変化する場合があります。受信状況に応じて、再度、自動サーチを行ってください。
- 自動サーチ後に「信号が登録されていません」と表示される場合は受信状態が良くないため、屋外や窓際などに移動し、再度自動サーチを行ってください。

テレビの操作・設定



選局する (チャンネルを変える)

■本体

1. テレビ視聴中に【選局/スキップ】でチャンネルを変更できます。

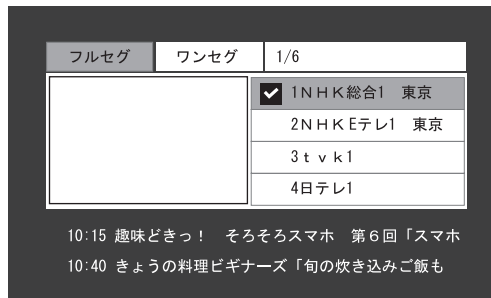
■リモコン

1. テレビ視聴中にリモコンのボタンでチャンネルを変更できます。

選局リストを表示する

■リモコン

1. テレビ視聴中に【決定】を押すと、選局リストが表示されます。
 - ・ ご視聴になりたい放送を選択します。
 - ・ 【左】 / 【右】 でフルセグ、ワンセグの切り替えができます。



テレビの操作・設定

番組表を見る

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [番組表] を選ぶと、見ているチャンネルの番組表が表示されます。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【番組表】を押すと、見ているチャンネルの番組表が表示されます。

番組の詳細を見る

■リモコン

1. テレビ視聴中や番組表の表示中に【情報】を押します。見ているチャンネルの番組詳細情報が表示されます。



一定時間が経過するとテレビ放送に戻ります。

テレビの操作・設定

テレビ設定

設定項目	
受信強度表示	受信信号の強度（アンテナレベル）を表示します。 受信強度値が最大付近になるようにアンテナの角度・方向を調整してください。
字幕設定	字幕がある番組の場合に、字幕の表示 / 非表示を切り替えます。 <入 / 切>
音声切換	音声多重放送の場合に、音声を切り替えます。 [主音声 / 音声 1] [副音声 / 音声 2] [主+副音声 / 音声 1]
B-CAS カード情報	本製品に挿入している mini B-CAS カードの情報を表示します。
テレビソフトウェアの更新	お客様自身によるソフトウェアの更新はできません。 アフターサービスについてのお問い合わせは、当社営業所までご連絡ください。
終了	テレビ設定画面を終了して、テレビ放送に戻ります。

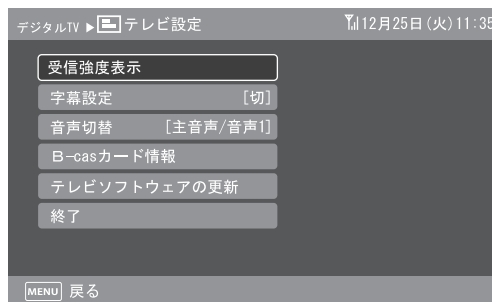
テレビの操作・設定

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [テレビ設定] を選びます。



3. 設定項目を選びます。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【MENU】を押します。
2. [テレビ設定] を選びます。
3. 設定項目を選びます。

テレビの操作・設定

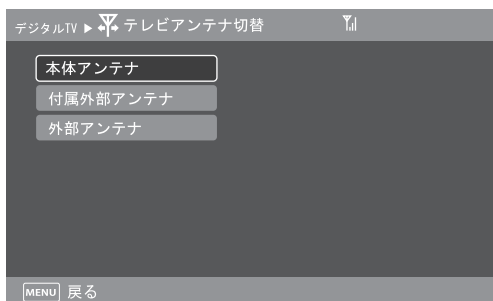
テレビアンテナ切換

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [テレビアンテナ切換] を選びます。



3. 設定項目を選びます。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【MENU】を押します。
2. [テレビアンテナ切換] を選びます。
3. 設定項目を選びます。

設定項目	
本体アンテナ	本体のロッドアンテナを使用するときに選びます。
付属外部アンテナ	付属のマグネット付きアンテナを使用するときに選びます。
外部アンテナ	UHF アンテナを使用するときに選びます。

注

- UHF アンテナを使用時に受信状態が悪い場合は [付属外部アンテナ] を選んでください。

テレビの操作・設定

映像調整

画面の画質を調整します。

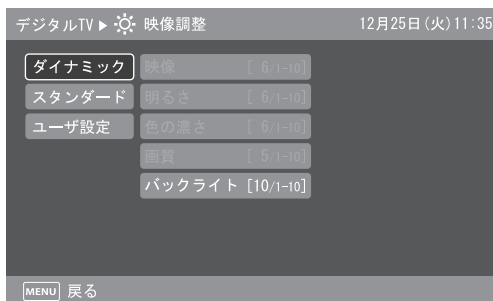
- ・ 設定項目を変更すると、各機能の映像調整も同じ設定に変更されます。

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [映像調整] を選びます。



3. 設定項目を選びます。
4. 項目や設定値をお好みで調整します。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【画面】を押します。
2. 設定項目を選びます。
3. 項目や設定値をお好みで調整します。

設定項目	
ダイナミック	映像の明るさ、コントラスト、色の濃さを強調して表示します。[バックライト] のみ、好みの明るさに設定できます。
スタンダード	標準的な画質で表示します。[バックライト] のみ、好みの明るさに設定することができます。
ユーザ設定	各項目を個別に調整して、好みの画質に設定します。 <映像 / 明るさ / 色の濃さ / 画質 / バックライト>

テレビの操作・設定

色温度設定

画面全体の色味を設定します。

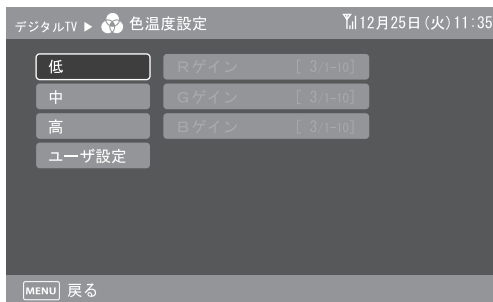
- ・ 設定項目を変更すると、各機能の色温度設定も同じ設定に変更されます。

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [色温度設定] を選びます。



3. 設定項目を選びます。
詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値をお好みで調整します。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【MENU】を押します。
2. [色温度設定] を選びます。
3. 設定項目を選びます。
詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値をお好みで調整します。

設定項目	
低	暖色系の色味で表示します。
中	標準的な色味で表示します。
高	寒色系の色味で表示します。
ユーザ設定	各項目を個別に調整して、好みの色温度に設定します。 < R ゲイン / G ゲイン / B ゲイン >

テレビの操作・設定

画面サイズ

画面表示の比率を変更します。

- ・ 設定項目を変更すると、各機能の画面サイズも同じ設定に変更されます。

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [画面サイズ] を選びます。



3. 設定項目をお好みで選択します。



■リモコン

1. テレビ視聴中に【MENU】を押します。
2. [画面サイズ] を選びます。
3. 設定項目をお好みで選択します。

設定項目	
オート	画面比率を自動的に切り替えて表示します。
16:9	16:9の画面比率で表示します。
4:3	4:3の画面比率で表示します。

テレビの操作・設定

音声調整

音の高音や低音を調整します。

- ・ 設定項目を変更すると、各機能の音声調整も同じ設定に変更されます。

■本体

1. テレビ視聴中に【メニュー】を押します。
2. [音声調整] を選びます。



3. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。



■リモコン

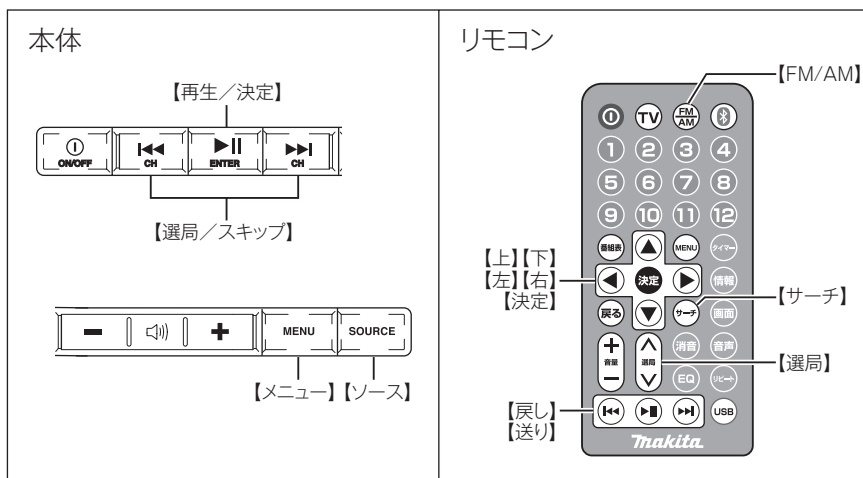
1. テレビ視聴中に【EQ】を押します。
2. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。

設定項目	
高音	高音の強弱を調整します。
低音	低音の強弱を調整します。

ラジオの初期設定

本製品ではFM放送、FMワイド放送、AM放送を聴くことができます。はじめてラジオを聴くときは自動サーチで初期設定を行ってください。

- FMラジオを聴く場合は、TV視聴時と同様に本製品上部のロッドアンテナを伸ばしてください（→21ページ）。



自動サーチ

■本体

- 【ソース】を押します。
- 【FM選択】または【AM選択】を選びます。



FM



AM

ラジオの初期設定

3. FM 選択画面または AM 選択画面が表示されたら、【メニュー】を押します。
4. [自動サーチ] を選びます。

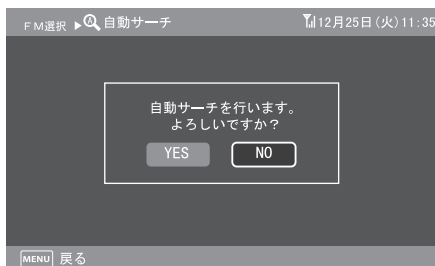


FM



AM

5. 「自動サーチを行います。よろしいですか?」と表示されたら、[Yes] を選びます。



6. チャンネルサーチが始まり、検索が終了すると、電波の強い放送局が自動的に最大 20 チャンネル登録されます。
 - ・ [手動設定] を使用すると、お好みの周波数を登録することもできます。(→41 ページ)



7. 聴きたい放送局を選びます。

ラジオの初期設定

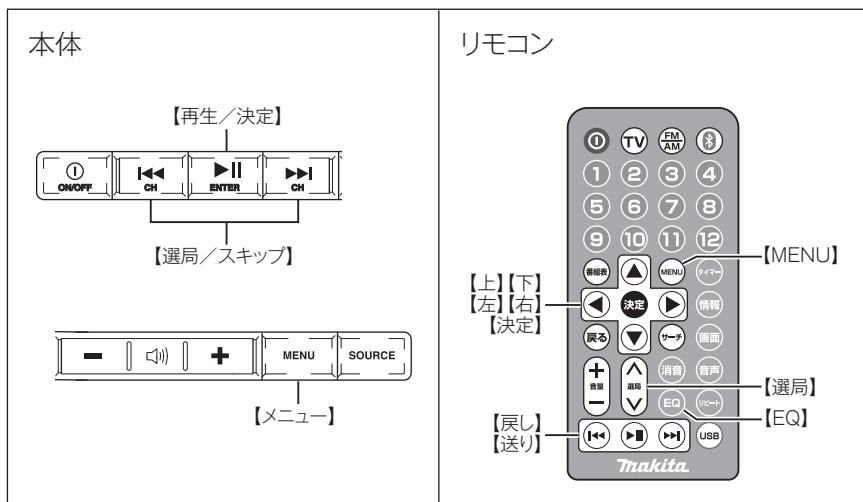
■リモコン

1. 【FM/AM】を押します。押すたびに、FM放送とAM放送が切り替わります。
2. 【サーチ】を押します。
3. 「自動サーチを行います。よろしいですか？」と表示されたら、[Yes] を選びます。
4. チャンネルサーチが始まり、検索が終了すると、電波の強い放送局が自動的に最大 20 チャンネル登録されます。
 - ・ [手動設定] を使用すると、お好みの周波数を登録することもできます。(→41 ページ)
5. 聴きたい放送局を選びます。

注

- ・ ラジオに雑音が入ったり音声が乱れる場合は、ラジオの受信状態を確認しながら、FM ラジオの場合はロッドアンテナの方向を、AM ラジオの場合は本製品の向き・位置を調整してください。できるだけ窓際や周りに障害物の無い方が受信感度が良くなります。
- ・ ワイド FM (FM 補完放送) に対応している AM 放送は、ワイド FM で聴くと受信感度が良くなります。
- ・ サーチ時にチャンネル以外の周囲ノイズを登録することがあります。この場合は、電波状態が良い見晴らしの良い場所にて、チャンネルサーチを再度行っていただくか、お好みの放送帯の周波数を手動設定してご使用ください。

ラジオの操作・設定



手動設定

■本体

1. ラジオ聴取中に【メニュー】を押します。
2. [手動設定] を選びます。



FM



AM

3. 登録したいチャンネルを選びます。



FM



AM

ラジオの操作・設定

4. 登録したい放送局の周波数を設定します。
5. 他の周波数を登録するには、手順3～4を繰り返します。
 - ・周波数は最大20個までチャンネルに登録できます。
6. 聴きたい放送局を選びます。

■リモコン

1. ラジオ聴取中に【MENU】を押します。
2. [手動設定]を選びます。
3. 登録したいチャンネルを選びます。
4. 登録したい放送局の周波数を設定します。
5. 他の周波数を登録するには、手順3～4を繰り返します。
 - ・周波数は最大20個までチャンネルに登録できます。
6. 聴きたい放送局を選びます。

ラジオの操作・設定

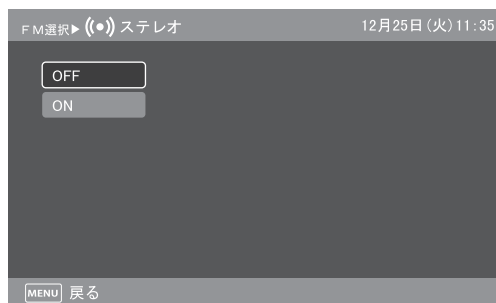
ステレオ（FM 選択時のみ）

■本体

1. ラジオ聴取中に【メニュー】を押します。
2. [ステレオ] を選びます。



3. [OFF] または [ON] をお好みで選択します。



■リモコン

1. ラジオ聴取中に【MENU】を押します。
2. [ステレオ] を選びます。
3. [OFF] または [ON] をお好みで選択します。

ラジオの操作・設定

音声調整

音の高音や低音を調整します。

- ・ 設定項目を変更すると、各機能の音声調整も同じ設定に変更されます。

■本体

1. ラジオ聴取中に【メニュー】を押します。
2. [音声調整] を選びます。

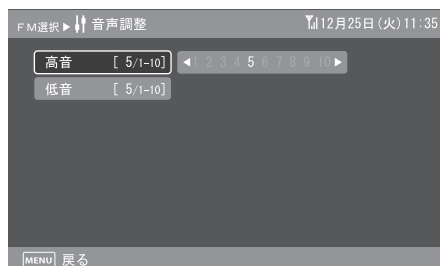


FM

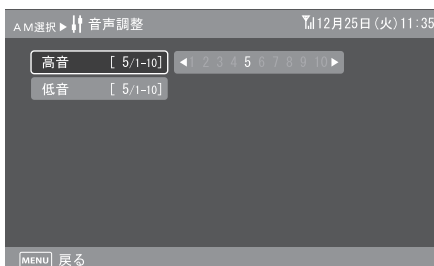


AM

3. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。



FM



AM

■リモコン

1. ラジオ聴取中に【EQ】を押します。
2. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。

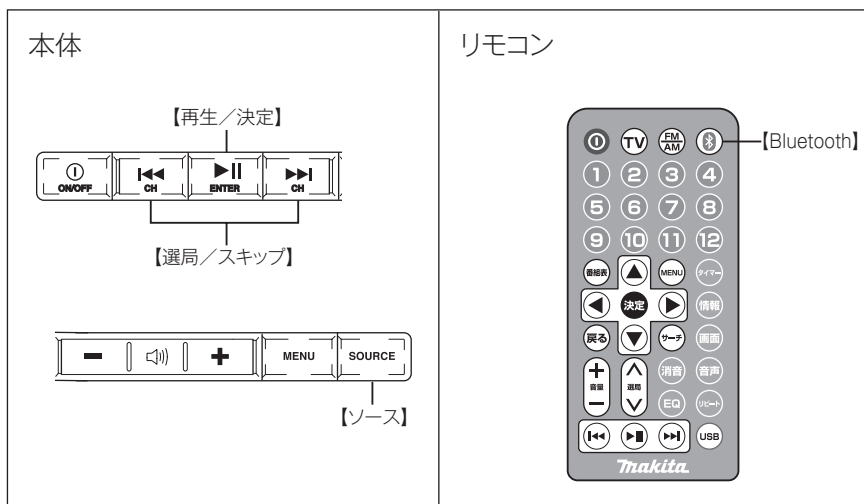
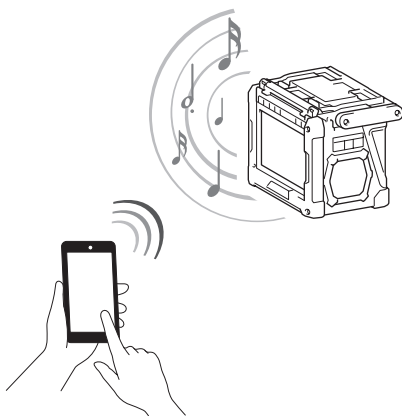
設定項目	
高音	高音の強弱を調整します。
低音	低音の強弱を調整します。

Bluetooth 機器を接続する

本製品を Bluetooth (BT) 機器と接続して、音楽などをワイヤレスで再生することができます。

注

- 本製品は BT レシーバ機器となります。そのため BT スピーカーなどには接続できません。



ペアリングをする

Bluetooth 機器と通信するには、あらかじめペアリングを行います。ペアリングできる台数は 1 台のみです。

■ 本体

1. 【ソース】 を押します。

Bluetooth 機器を接続する

2. [Bluetooth] を選びます。



画面に「接続待ち」と表示されます。

- ・ 一度ペアリングしたことがある機器の場合、「接続済」と表示されます。お手持ちのBluetooth機器を操作して、音楽を再生してください。
3. お手持ちの Bluetooth 機器の取扱説明書に従って、Bluetooth 接続用の画面を表示します。
- ・ Bluetooth機器の画面に“TV100”と表示されます。
4. 本製品のモデル名“TV100”を選びます。
- ・ Bluetooth機器と本製品のペアリングが開始され、接続が正常に完了すると、画面に「接続済」と表示されます。



一度ペアリングを行うと、次回からは自動的に接続されます。

Bluetooth 機器を接続する

■リモコン

1. **【Bluetooth】** を押します。
画面に「接続待ち」と表示されます。
 - ・一度ペアリングしたことがある機器の場合、「接続済」と表示されます。お手持ちのBluetooth機器を操作して、音楽を再生してください。
2. お手持ちの Bluetooth 機器の取扱説明書に従って、Bluetooth 接続用の画面を表示します。
 - ・Bluetooth機器の画面に“TV100”と表示されます。
3. 本製品のモデル名“TV100”を選びます。
 - ・Bluetooth機器と本製品のペアリングが開始され、ペアリングが完了すると、画面に「接続済」と表示されます。
 - 一度ペアリングを行うと、次回からは自動的に接続されます。

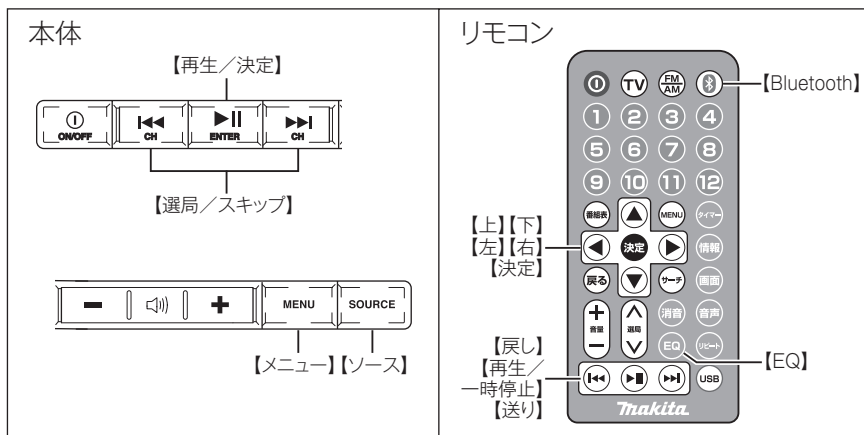
注

- ・本製品が登録できる Bluetooth 機器は 1 台です。
- ・もしお手持ちの Bluetooth 機器上に“TV100”が表示されていないながら接続ができない場合は、お手持ちの Bluetooth 機器のメニューから“TV100”を削除し、ペアリングから設定してください。
- ・本製品とペアリングされた機器の有効距離は約 10 m です。
- ・本製品と Bluetooth 機器の間に障害物がある場合は有効距離は短くなります。
- ・あらかじめ Bluetooth 機器の音量を最大値の 2/3 以上に設定してから、本製品にてお望みの音量へ最終調整してください。
- ・ペアリングが完了すると、Bluetooth 機器にて再生や停止を含めた選曲操作ができます。
- ・Bluetooth 接続（ペアリング）が上手くいかない場合は、お使いの Bluetooth 製品の BT のバージョンをご確認ください。本製品は BT 4.0 以上の Bluetooth 機器に対応しています。
- ・全ての Bluetooth 機器との接続を保証するものではありません。

ペアリングを解除する

お手持ちの Bluetooth 機器の取扱説明書に従って、ペアリングを解除してください。

Bluetooth 機器の音楽を再生する



再生する

■本体

1. 【ソース】を押します。
2. 【Bluetooth】を選びます。



- 画面に「接続済」と表示されます。
3. お手持ちの Bluetooth 機器で音楽を再生すると、本製品のスピーカーから音楽が流れます。
 - ・【再生/決定】で、曲の再生/停止ができます。
 - ・【選局/スキップ】で、曲の送り/戻しができます。
 - ・お手持ちの Bluetooth 機器からでも操作できます。
※ Bluetooth 機器によっては操作できない場合があります。

■リモコン

1. 【Bluetooth】を押します。
画面に「接続済」と表示されます。

Bluetooth 機器の音楽を再生する

2. お手持ちの Bluetooth 機器で音楽を再生すると、本製品のスピーカーから音楽が流れます。
 - ・【再生/一時停止】で、曲の再生/停止ができます。
 - ・【戻し】 / 【送り】で、曲の送り / 戻しができます。
 - ・お手持ちの Bluetooth 機器からでも操作できます。
 - ※ Bluetooth 機器によっては操作できない場合があります。

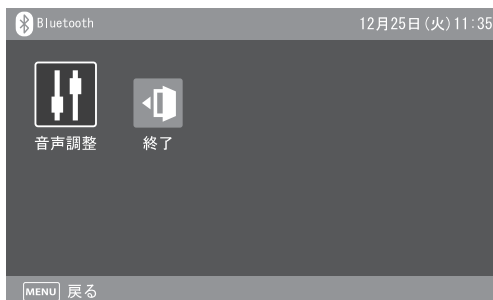
音声調整

音の高音や低音を調整します。

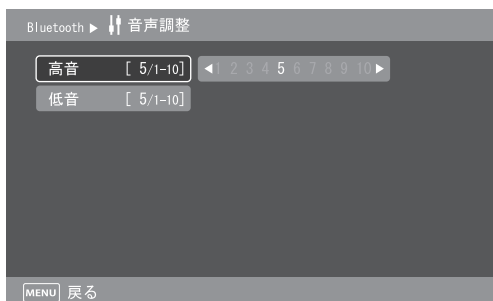
- ・設定項目を変更すると、各機能の音声調整も同じ設定に変更されます。

■本体

1. Bluetooth 機器との接続中に【メニュー】を押します。
2. [音声調整] を選びます。



3. 設定項目を選び、設定値をお好みに調整します。



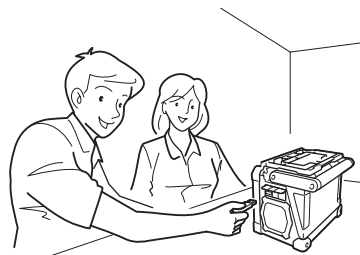
■リモコン

1. Bluetooth 機器との接続中に【EQ】を押します。
2. 設定項目を選び、設定値をお好みに調整します。

設定項目	
高音	高音の強弱を調整します。
低音	低音の強弱を調整します。

USB メモリーを接続する

本製品に USB メモリーを接続すると、音楽・動画・写真を楽しむことができます。



対応 USB メモリー

フォーマット		FAT16、FAT32
ファイル形式	音楽	MP3、AAC、WMA
	動画	MPEG4、H.264、MPEG2
	写真	JPEG、BMP

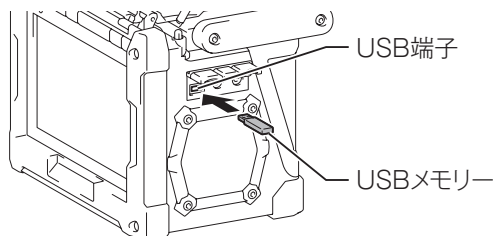
- ・ 対応していないUSBメモリーは接続しないでください。
- ・ 全てのUSBメモリーとの接続を保証するものではありません。
- ・ 全てのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・ 再生中にUSBメモリーの抜き差しを行わないでください。本製品やUSBメモリーの故障の原因となります。
- ・ USBメモリー抜くときは、本体の電源を切ってから行ってください。

⚠ 注意

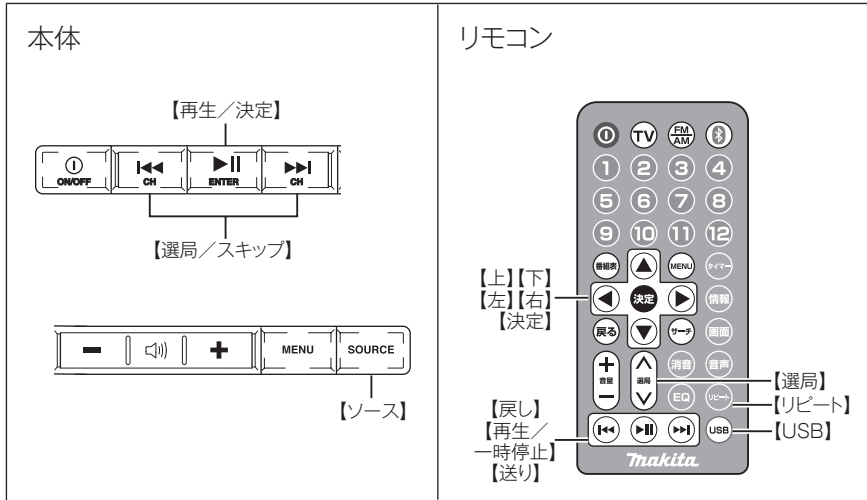
- ・ データは事前にバックアップをとっておいてください。本製品でUSBメモリーを使用時に、万一何らかの不具合が発生してデータが損失した場合でも、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ USBメモリーの読出し中、再生中は、電源を切ったりUSBメモリーを取り出したりしないでください。記録されているデータが破壊される恐れがあります。

USB メモリーを接続する

1. USBメモリーの向きに注意して、本製品のUSB端子に差し込みます。



USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ



音楽・動画を再生する

■本体

1. 【ソース】を押します。
2. 【USB】を選びます。



3. 【音楽】または【動画】を選びます。



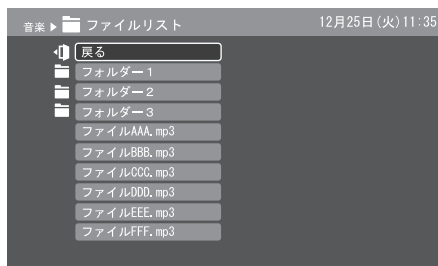
音楽



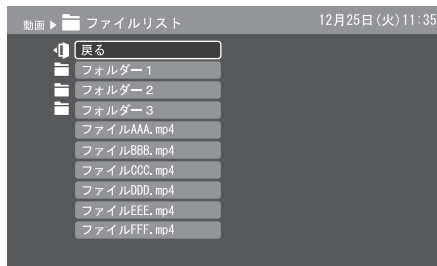
動画

USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ

- 再生したい [フォルダ] または [ファイル] を選ぶと、ファイルが再生されます。
フォルダを選んだ場合は、再生したいファイルを選択するまで、この手順を繰り返します。



音楽



動画

- ・【選局/スキップ】で前後のファイルを再生できます。
- ・ファイル再生中に、【再生/決定】で一時停止します。もう一度押すと、再生を再開します。

■リモコン

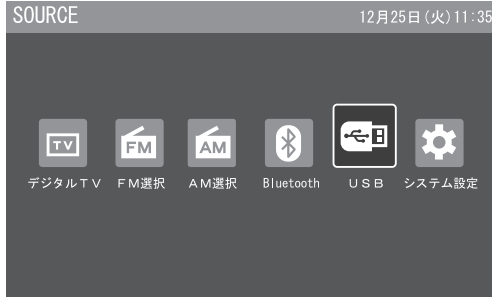
1. 【USB】を押します。
2. [音楽] または [動画] を選びます。
3. 再生したい [フォルダ] または [ファイル] を選ぶと、ファイルが再生されます。
フォルダを選んだ場合は、再生したいファイルを選択するまで、この手順を繰り返します。
 - ・【戻し】/【送り】で前後のファイルを再生できます。
 - ・ファイル再生中に、【再生/一時停止】で一時停止します。もう一度押すと、再生を再開します。
 - ・【左】でファイルを巻戻しできます。押すたびに、「巻戻し (×2) → (×4) → (×8) →再生」の順に切り替わります。
 - ・【右】でファイルを早送りできます。押すたびに、「早送り (×2) → (×4) → (×8) →再生」の順に切り替わります。
 - ・【リピート】で繰り返し再生にできます。押すたびに、「再生中のファイルをリピート→再生中のフォルダをリピート→リピートOFF」の順に切り替わります。

USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ

写真を見る

■本体

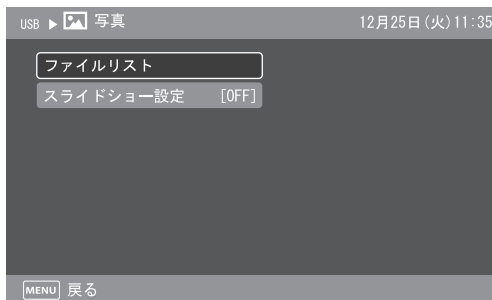
1. 【ソース】を押します。
2. 【USB】を選びます。



3. 【写真】を選びます。

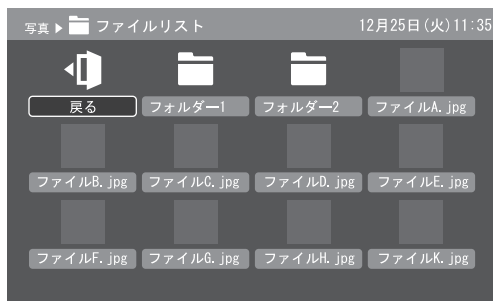


4. 【ファイルリスト】を選びます。



USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ

- 再生したい [フォルダ] または [ファイル] を選ぶと、選択した写真が表示されます。
フォルダを選んだ場合は、再生したいファイルを選択するまで、この手順を繰り返します。



- ・ **【選局/スキップ】** で前後のファイルを再生できます。

■リモコン

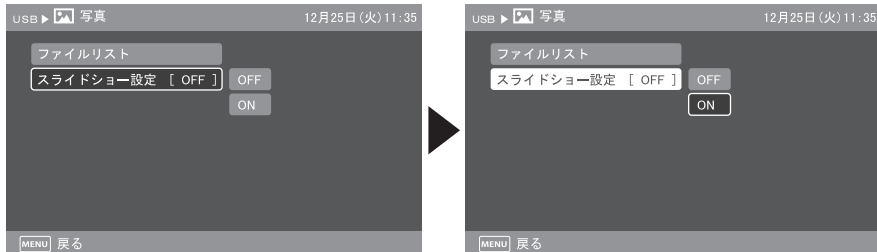
1. **【USB】** を押します。
 2. **【写真】** を選びます。
 3. **【ファイルリスト】** を選びます。
 4. 再生したい [フォルダ] または [ファイル] を選ぶと、選択した写真が表示されます。
フォルダを選んだ場合は、再生したいファイルを選択するまで、この手順を繰り返します。
- ・ **【戻し】** / **【送り】** で前後のファイルを再生できます。

USB メモリー内の音楽・動画・写真を楽しむ

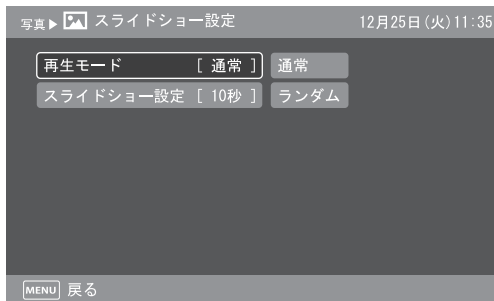
写真をスライドショーで見る

■本体

1. [写真] を選びます。
2. [スライドショー設定] を選び、[ON] を選びます。



3. 設定項目を選び、項目や設定値をお好みで選択します。



スライドショーが始まります。

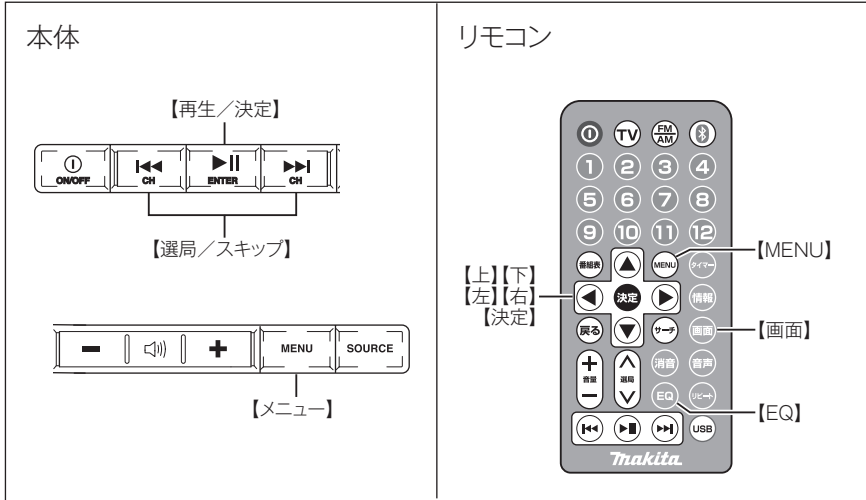
- ・ スライドショー再生中に、【再生/決定】で一時停止します。もう一度押すと、再生を再開します。

■リモコン

1. [写真] を選びます。
2. [スライドショー設定] を選び、[ON] を選びます。
3. 設定項目を選び、項目や設定値をお好みで選択します。
スライドショーが始まります。
 - ・ スライドショー再生中に、【再生/一時停止】で一時停止します。もう一度押すと、再生を再開します。

設定項目	
再生モード	写真を順番に再生するか、ランダムに再生するかを選びます。 <通常 / ランダム>
スライドショー設定	写真の表示間隔を選びます。 <5秒 / 10秒 / 30秒 / 60秒>

音楽・動画・写真の設定



映像調整（動画・写真のみ）

画面の画質を調整します。

- ・ 設定項目を変更すると、各機能の映像調整も同じ設定に変更されます。

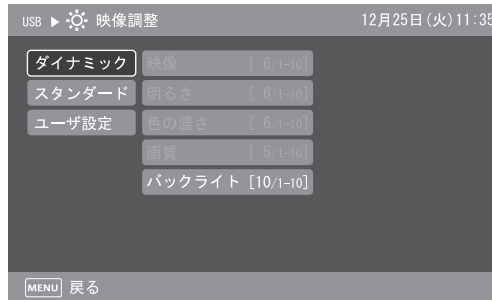
■本体

1. 動画または写真を再生中に【メニュー】を押します。
2. [映像調整] を選びます。



音楽・動画・写真の設定

3. 設定項目を選び、項目や設定値をお好みで調整します。



■リモコン

1. 動画または写真を再生中に【画面】を押します。
2. 設定項目を選び、項目や設定値をお好みで調整します。

設定項目	
ダイナミック	映像の明るさ、コントラスト、色の濃さを強調して表示します。[バックライト]のみ、好みの明るさに設定できます。
スタンダード	標準的な画質で表示します。[バックライト]のみ、好みの明るさに設定することができます。
ユーザ設定	各項目を個別に調整して、好みの画質に設定します。 <映像 / 明るさ / 色の濃さ / 画質 / バックライト>

音楽・動画・写真の設定

色温度設定（動画・写真のみ）

画面全体の色味を設定します。

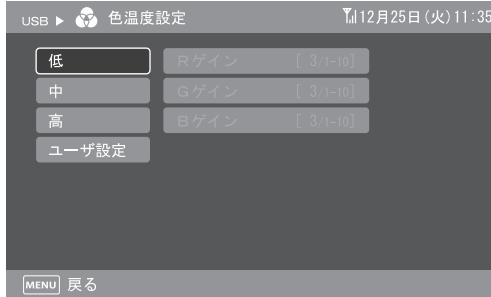
- ・ 設定項目を変更すると、各機能の色温度設定も同じ設定に変更されます。

■本体

1. 動画または写真を再生中に【メニュー】を押します。
2. [色温度設定] を選びます。



3. 設定項目を選びます。
詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値をお好みで調整します。



■リモコン

1. 動画または写真を再生中に【MENU】を押します。
2. [色温度設定] を選びます。
3. 設定項目を選びます。
詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値をお好みで調整します。

設定項目	
低	暖色系の色味で表示します。
中	標準的な色味で表示します。
高	寒色系の色味で表示します。
ユーザ設定	各項目を個別に調整して、好みの色温度に設定します。 < R ゲイン / G ゲイン / B ゲイン >

音楽・動画・写真の設定

画像サイズ（動画・写真のみ）

画面表示の比率を変更します。

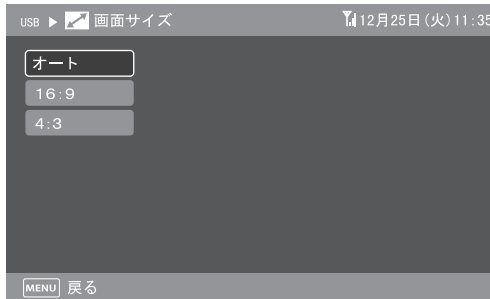
- ・ 設定項目を変更すると、各機能の画面サイズも同じ設定に変更されます。

■本体

1. 動画または写真を再生中に【メニュー】を押します。
2. [画像サイズ] を選びます。



3. 設定項目をお好みに選択します。



■リモコン

1. 動画または写真を再生中に【MENU】を押します。
2. [画像サイズ] を選びます。
3. 設定項目をお好みに選択します。

設定項目	
オート	画面比率を自動的に切り替えて表示します。
16:9	16:9の画面比率で表示します。
4:3	4:3の画面比率で表示します。

音楽・動画・写真の設定

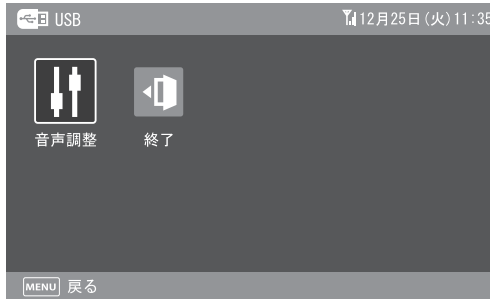
音声調整（音楽・動画のみ）

音の高音や低音を調整します。

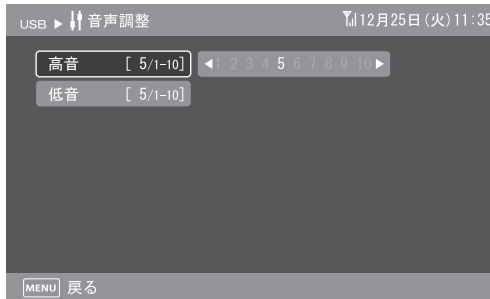
- ・ 設定項目を変更すると、各機能の音声調整も同じ設定に変更されます。

■本体

1. 音楽または動画を再生中に【メニュー】を押します。
2. [音声調整] を選びます。



3. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。



■リモコン

1. 音楽または動画を再生中に【EQ】を押します。
2. 設定項目を選び、設定値をお好みで調整します。

設定項目	
高音	高音の強弱を調整します。
低音	低音の強弱を調整します。

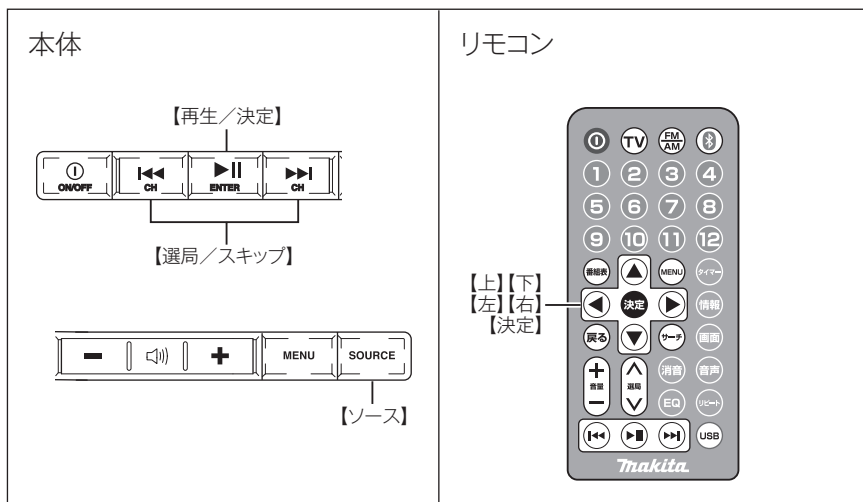
システム設定

設定項目		
タイマー機能	おはようタイマー < ON/OFF >	本製品がスタンバイ状態のとき、指定した時刻に自動的に電源が入り、スタンバイ状態前のチャンネルが放送されます。 < 時刻設定 / アラームモード / ソース / チャンネル > ※ 1
	オフタイマー < ON/OFF >	指定した時間が経過すると自動的にスタンバイ状態になります。 < 10分 / 30分 / 60分 / 90分 / 120分 / 240分 >
時刻設定	本製品に表示される日時を設定します。	
個人情報初期化	すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	
システムソフトウェアの更新	お客様自身によるシステムソフトウェアの更新はできません。アフターサービスについてのお問い合わせは、当社営業所までご連絡ください。	

※ 1 おはようタイマー詳細設定

時刻設定	本製品の電源を入れたい時刻を設定します。
アラームモード	1回のみか、毎日繰り返すかを選びます。 < 1回のみ / 繰り返し >
ソース	放送の種類を選びます。 < デジタル TV / FM / AM >
チャンネル	スタンバイ状態前のチャンネルになります。

システム設定



■本体

1. 【ソース】を押します。
2. 【システム設定】を選びます。



3. 設定項目を選び、詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値を選びます。



システム設定

■リモコン

1. 本体の【ソース】を押します。
2. [システム設定] を選びます。
3. 設定項目を選び、詳細な設定項目が表示される場合は、項目や設定値を選びます。

バッテリーについて

バッテリーの充電方法は各充電器の取扱説明書をご覧ください。

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、バッテリー保護機能が働いている場合があります（スイッチを操作すると本製品は動く恐れがありますので注意してください）。ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリーの保護機能

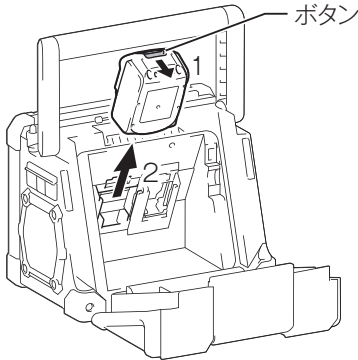
- ・ 本製品を使用中、バッテリーの容量が少なくなるとインジケータを表示し、そのまま使用続けると、電源供給を自動停止します。これは保護機能によるものであり、故障ではありません。本製品からバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。



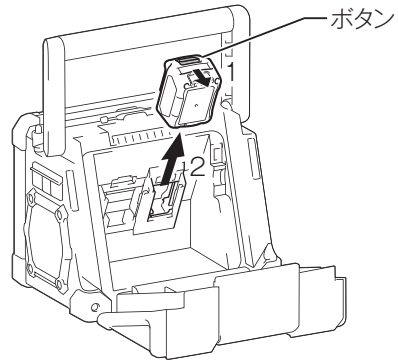
バッテリーについて

バッテリーの取りはずし方

- ・ バッテリーを本製品から取りはずすときは、
 1. バッテリー正面のボタンを下げながら
 2. スライドさせると取りはずせます。



14.4/18 Vバッテリー



10.8Vバッテリー

- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本製品の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

バッテリー残容量表示

バッテリー残量が残りが少なくなると、画面の右上にバッテリー残容量アイコンが表示されます。



注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリーは AC アダプターでは充電できません。

USB 機器への給電方法

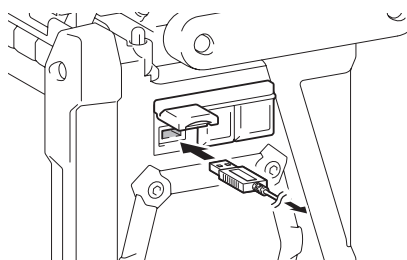
⚠ 警告

USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。

- ・ 釘、針金がUSB端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

注

- ・ 万一の場合に備えて、ご使用になる USB 機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。
 - ・ 接続したUSB機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
 - ・ USB 機器の種類によっては、動作しない、または充電できない機種があります。
 - ・ 0.7 A を超える出力電流を必要とする USB 機器は、接続しないでください。
 - ・ USB端子の最大出力電流は、0.7 Aです。
 - ・ 本製品と USB 機器の接続には、USB 機器に付属の USB ケーブルをご使用ください。
 - ・ 使用後は USB 端子カバーを閉じてください。USB 端子カバーが開いていると USB 端子内部に水滴やほこりが侵入し故障につながります。
1. TV100 側面の USB 端子カバーを開いて、USB ケーブルで USB 機器と接続します。
 2. 使用後は、USB 機器、USB ケーブルを取りはずし、カバーを戻してください。



故障かな？と思ったら

以下の表を参照いただき、トラブルが解消しない場合は、お買上げの販売店、または当社営業所へご相談ください。

機能	トラブル内容	確認内容	参照
共通	電源が入らない	バッテリーが確実に挿入されていますか。	18 ページ
		バッテリーの残量がありますか。	65 ページ
		AC アダプターが抜けていませんか。	19 ページ
	電源が自動的に切れた	オフタイマーが設定されていませんか。	61 ページ
		バッテリーの残量がありますか。	65 ページ
		ACアダプターが確実に挿入されていますか。	19 ページ
	音声がでない	音量調整が最小になっていませんか。	25 ページ
		「消音」状態になっていませんか。	25 ページ
		ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。	13 ページ
	正常な動作をしなくなった	ACアダプターとバッテリーを取りはずし、再度挿入してから電源を入れ直してください。	18、19、65 ページ
テレビ	受信ができない	miniB-CAS カードが挿入されていますか。	16 ページ
		本体アンテナ／外部アンテナの切り替えが合っていますか。	33 ページ
		チャンネルが設定されていますか。	26 ページ
		建物の中や高い建物の近くで電波が弱くありませんか。	21 ページ
	字幕が出ない	「テレビ設定」の「字幕設定」が「切」になっていませんか。	31 ページ
		放送によっては、字幕に対応していない場合があります。	—
	音声が切り替わらない	放送によっては、音声の切り替えに対応していない場合があります。	—
	映像が乱れる/止まる	アンテナの向き、アンテナケーブルの接続に問題はありませんか。	21 ページ
		人や車などが近くを通っていませんか。	—
	電源を入れた時やチャンネルを切り替えた時にすぐに映像がでない	故障ではありません。 チャンネルの切り替えに数秒かかることがあります。	—
「信号が登録されていません」と表示される	受信状態が良くないため、屋外や窓際などに移動し、自動サーチを行ってください。	26 ページ	

故障かな？と思ったら

機能	トラブル内容	確認内容	参照
Bluetooth	音声が出ない	接続機器の電源は入っていますか。	—
		ペアリングができていますか。	45 ページ
		Bluetooth 機器が離れすぎではありませんか。	—
		無線 LAN などの電波を発する機器や電子レンジが近くにありませんか。	—
		音量が小さい場合には、本製品または接続機器の音量を上げてください。	—
USB	再生されない	確実に接続されていますか。	50 ページ
		ファイル形式やフォーマットが対応していますか。	50 ページ
		USB メモリーをメンテナンス用端子に差していませんか。	12 ページ
リモコン	リモコンが効かない	リモコンが受光部に向いていますか。	12 ページ
		リモコンと受光部が離れすぎではありませんか。	12 ページ
		リモコン受光部に太陽の光が当たっていませんか。	12 ページ
		リモコンの電池が消耗していませんか。	20 ページ
		リモコンと受光部との間に障害物がありますか。	12 ページ
AM/FM	受信できない	建物の中や高い建物の近くで、電波が弱くなっていませんか。	—
		本製品の周りに金属ドアや電波を遮蔽する物がありますか。	

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 本製品は家電リサイクル法の対象外となります。本製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いいたします。自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。
- ・ 本製品を廃棄する場合には、操作画面から[システム設定]—[個人情報初期化]を実施してください。

主要機能

主要機能		モデル	TV100
周波数帯域	デジタルテレビ		470 ~ 770 MHz
	FM		76 ~ 108 MHz
	AM		522 ~ 1,710 kHz
アンテナ			ダイバシティ方式
スピーカー			90 mm × 2 個
実用最大出力			7W × 2
接続端子	外部アンテナ端子		75 Ω F 型端子
	ヘッドホン端子		Φ 3.5mm ステレオミニジャック
	B-CAS カードスロット		miniB-CAS 対応
	USB端子(Aタイプ)		USB2.0 (出力 DC5.0 V、0.7 A)
液晶ディスプレイ	サイズ		10 V 型
	画素数		横 1,024 × 縦 600
Bluetooth	適合規格		Bluetooth Ver4.0
	対応プロファイル		A2DP (SCMS-T 対応) /AVRCP
	オーディオコーデック		SBC、AAC
	通信距離		10 m (使用環境によって異なる)
	送信出力		Class2
防水性能			IPX4 (ただし、付属品のアンテナ、ACアダプター、リモコンは防水性能に対応していません。)
電源			スライド式バッテリー *1: 10.8 V、14.4 V、18 V 家庭用電源: AC100 V、50/60 Hz (付属の AC アダプター使用)
本製品寸法			ハンドルを起こしたとき: 長さ 205 mm × 幅 300 mm × 高さ 349 mm ハンドルを倒したとき: 長さ 238 mm × 幅 300 mm × 高さ 230 mm
質量 *2			5.2 kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

*1 使用可能なバッテリーについては、71 ページの「一充電当たりの使用時間」を参照してください。

*2 TV100 本体のみ。

バッテリーアダプタ類について

- ・ 本製品はバッテリーアダプタ類を使用できません。使用した場合、けがや事故の原因になります。

主要機能

一充電当たりの使用時間※ 1

バッテリーの種類・電圧			使用時間※ 2	
10.8 V	14.4 V	18 V	テレビ	ラジオ
	BL1415		約 1.5 時間	約 2.0 時間
		BL1815	約 2.0 時間	約 3.0 時間
BL1015			約 2.0 時間	約 3.0 時間
	BL1415N		約 2.0 時間	約 3.0 時間
		BL1815N	約 2.5 時間	約 3.5 時間
		BL1820B	約 3.5 時間	約 5.0 時間
	BL1430		約 3.5 時間	約 5.0 時間
	BL1430B		約 3.5 時間	約 5.0 時間
		BL1830	約 5.0 時間	約 6.5 時間
		BL1830B	約 5.0 時間	約 6.5 時間
BL1040B			約 5.0 時間	約 7.5 時間
	BL1440		約 5.5 時間	約 7.5 時間
		BL1840	約 7.0 時間	約 9.5 時間
	BL1450		約 6.5 時間	約 9.0 時間
		BL1850	約 9.0 時間	約 12 時間
		BL1850B	約 9.0 時間	約 12 時間
	BL1460B		約 7.5 時間	約 10 時間
		BL1860B	約 11 時間	約 14 時間

※ 1 使用時間は参考値です。バッテリーの充電状態や使用状態により異なります。

※ 2 TV 受信、音量 40、バックライト 5
ラジオ受信、音量 40、バックライト減光時

TV100-MJ-2007
IWT

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)